

# 簡単! アイキャッチ!! ネットPOP

催事向けに

商品特徴アピール

新作告知

キャンペーン告知

ボトルや瓶に  
**簡単**に**装着**  
できる  
**POP**です!

**ハコ型**

おまけや  
ノベルティを入れて  
販促UPに!



**レシピ型**

たくさんの  
情報を掲載  
できます!



お子様でも安心して飲みいただけます

この商品は  
**ノンアルコール**  
です。

この他にも形状がございます!

## 【深化への挑戦】印刷道

地域活性プロモーター編 (株)日進社

### 地域のシンボル

### 「四天王寺」を生かし

### 活性化を促進

【がんばりっ MASSEI】

(有)マサル紙工所

お客様と共に付加価値を追究

【New Face がっしのPR-1】

岡崎紙工株

カタログを「もっともっと美人顔」に!



# 4

2016

2016年(平成28年)4月5日発行  
第62巻 第4号 通巻第691号

発行所/大阪府印刷工業組合  
大阪府東区中野町4-4-2

発行人/吉田忠次

電話06-6353-6000(代)

定価300円(税別)



平成25年6月19日に障害者差別解消法(障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律)が成立し、いよいよ平成28年4月1日より施行されます。

この法律は、障害者に正当な理由なく、サービスの提供を拒否したり、制限したり、条件を付けたりするような行為をしてはならないという内容です。

また、障害のある方から何らかの配慮を求める意思表示があった場合には、負担になりすぎない範囲で、社会的障壁を取り除くために必要で合理的な配慮を行うことが求められます。

こうした配慮を行わないことで、障害のある方の権利利益が侵害される場合も、差別にあたります。例えば、車椅子や介助犬

を理由に入店を断つたり、障害を理由にアパートの契約を断つたりといったことが考えられます。

一見すると印刷会社には無縁の法律のように思えますが、障害のある方に情報をきちんと伝えなかつた場合もこの法律に抵触します。

情報を正確に、公平に伝えることを生業としている我々はこれを契機にクライアントとも常にコミュニケーションを取り、クライアントをリードする形でさまざまな印刷物やサイト制作に関わることで新しいビジネスチャンスが生まれます。

情報保障の観点からももう一度この法律を理解し、印刷業界全体で社会貢献できる風土を作りましょう。



## 障害者差別解消法を理解して社会に貢献

大阪府印刷工業組合  
常務理事 山本 順也

### CONTENTS

- |   |                              |
|---|------------------------------|
| 2 【深化への挑戦】「印刷道」地域活性プロモーター編<br>地域のシンボル「四天王寺」を生かし活性化を促進((株)日進社) | 16 【New Face がっちりPR!】岡崎紙工(株) |
| 6 【がんばってMASSE!】(有)マサル紙工所                                      | 17 【人材人財】ウチのイチ押し君            |
| 8 【教育・研修委員会】「見える化」セミナー  | 18 【委員会レポート】 20 【支部だより】      |
| 10 【組織活性委員会】第10回 ボウリング大会                                      | 22 【好きこそモノの上手なれ(趣味人日記)】      |
| 12 【CSR推進委員会】第19回 断裁機安全講習会                                    | 23 【うちのコ自慢(人間以外)】            |
| 13 【協議会レポート】近畿地区印刷協議会 例会                                      | 24 【技術情報】(公社)日本印刷技術協会(JAGAT) |
| 14 【DNA(大青協ネクストアドバンス)】  | 25 【SEMINAR】D.D.S.S.         |
|   | 26 【連載】知ってはりまっか大阪            |

※今号より用紙が変わりました。

「PRI・O」今月号の用紙は、**アルティマグロスWX**  
(塗工紙・127.9g/㎡ A/Y(70.5))  
です。(表紙・本文とも)

当社A2グロスコート紙最高峰の白色度と白紙光沢度を誇ります。高白色がもたらすコントラスト感が写真集等に最適です。高画のため、連量を上げずにボリューム感を出すことも可能です。

用紙提供：日本製紙(株)  
関西営業支社 印刷用紙グループ  
TEL.06-6363-7184

記事・取材協力：(公社)日本印刷技術協会(JAGAT) デザイン・制作：(有)ティーズ/校正：富士精版印刷(株)/印刷：イシイ(株)



チラシ、パンフレットなど、あらゆるコンテンツを多言語化し、スマートフォンやタブレット端末に向けて、配信するクラウドサービス。広がるインバウンド施策に、あなたのビジネスチャンスも繋がっています。

快適なユーザ体験をもたらす多彩で豊富な機能を搭載

- 配信効果測定
- 配信エリア指定
- 閲覧履歴による表示最適化
- 動画・音声リンクの埋込み
- テキストウィンドウ表示



自動翻訳で最大6言語に対応



www.morisawa.co.jp

詳しくは **エムシーカタログ**

モリスワは、日本障がい者スポーツ協会を応援しています

●記載されている会社名・商品はそれぞれ各社の登録商標または商標です。 ●本仕様は、予告なく変更する場合があります。



# 地域のシンボル「四天王寺」を生かし活性化を促進

ソリューション・プロバイダーへの深化  
**印刷道**

シリーズ⑭  
**「地域活性プロモーター」編**

**株式会社日進社**



代表取締役社長 家田裕光

今回、大阪府印刷工業組合経営革新・マーケティング委員会の1期2年の集大成として記事を執筆させていただくことになりました。

2年間の委員会活動としては、主に全日本印刷工業組合連合会が打ち出した新たな印刷

産業戦略ビジョン「印刷道ソリューション」プロバイダーへの進化」にもとづき、自らの事業を変革した組合員企業の方々をパネラーとしてお招きし、パネルディスカッション「印刷道塾」情報発信セミナー「経営マーケティングのヒントをつかもう！」を6回開催しました。これらのパネラーの皆様は大印工組広報誌「PRI-O（プリオ）」の記事「印刷道」に掲載された方々で、パネルディスカッションでは掲載された記事の内容をさらに深掘りし、掲載されていない本音の部分も語っていただき、たいへん大きな反響をいただきました。この誌面をお借りしパネラーとして登壇いただいた皆様、そしてセミナーに参加いただきました多くの組合員の皆様に厚くお礼申し上げます。

**歴史ある四天王寺とともに歩む**

聖徳太子が建立した七大寺の一つとして、奈良の法隆寺と並び約1400年の歴史を持つ日本最古の官寺・四天王寺。株式会社日進社はこの四天王寺の参道に本社を構えています。

1947年（昭和22年）に初代家田佐一が菓子包装材や紙器などのパッケージ専門工場として創業し、1949年（昭和24年）に事業拡張に伴って株式会社化しました。1959年（昭和34年）には印刷部門の強化のため「日進グラビア印刷株式会社」を設立し、その後も高度成長の波に乗り順調に成長を続けてきました。

1978年（昭和53年）、現会長の家田成夫が二代目社長に就任し、大阪府大東市太子田に「日進グラビア印刷株式会社」を



タイ工場「JTグラビア」

た。現在ではポリのインフレーションフィルム、グラビア印刷、ラミネート、スリッター、製袋加工を行う一貫コンバーターとして稼働しております。（余談ですが、興味のある方、ない方もぜひ工場見学に来てください！きつと何か

新しい発見があるはずですよ。

翌2009年（平成21年）3月には東大阪市高井田に大阪物流センターを開設し、同年9月からワンストップサービスの一環として、東大阪市より「食品営業許可」を取得し食品（特に菓子）の

セットアップセンターを稼働させて、商品企画から物流納品まで各得意先様からのニーズに応えるサービスを提供し、新事業の育成に取り組み続けています。

## 地域の伝統や文化を子ども達に伝えたい

現在は、拠点拡充やワンストップサービス、新事業育成とともに、地元天王寺区の地域活性化に積極的に取り組んでいます。縁あってこの地に生まれて商売もさせていただいています。聖徳太子の教え『和をもつて貴（とおとし）となす』の言葉の通り、人や地域とつながる絆を育む心は、先代より受け継がれているのだと思いますし、自分のDNAに深く浸透していると思います。

私も約20年間東京で生活することで、生まれ育った地域が持つ魅力を再発見することができ、地元の子どもの達や次世代へ地域の良さや誇りを伝える「何か」を残したい、という強い思いが育つていきました。

「斜陽化する地域をどうにかしたい」、大阪に戻ってきた私は

すぐに町内の先輩や後輩に声をかけ、2006年（平成18年）の秋に「大江まちづくり協議会」を立ち上げました。

まず最初に考えたのは、この地域を外から客観的に見ることで、なにが魅力でなにが魅力でないかを皆で共有することから始めました。

そこで、協議会発足後に、東京の「鳥山駅前商店街」や「谷中銀座商店街」「巣鴨地蔵通り商店街」さらに香川県「丸亀町商店街」など、手本となる商店街へ視察に行きました。視察メンバーとともにそれぞれの商店街の役員と意見交換すると、皆さんから異口同音に「歴史あるお寺、四天王寺をもっと活用したらどうか」とアドバイスを受けました。

すぐさま四天王寺の執事長に相談すると、「地元の方々の地域活性につながれば」と協力を快諾していただき、さらに年内で大きな行事や法要のない7月ならば境内を無償で貸し出せるという申し出を受け、そこで、「七夕のゆうべin四天王寺」の企画・開催を決めました。



物流加工センターでの作業風景





七夏のゆうべin 四天王寺

## 大阪随一の七夕イベント 「七夏のゆうべin四天王寺」

我々は、さまざまな協力を募るとともに大阪府や大阪市へも働きかけ助成金の受給は決まったものの、大江まちづくり協議会メンバーに七夕祭りのノウハウを持ったメンバーが誰ひとりとしていません。7月上旬は市内で多くの七夕祭が開催されていま

文サークルの協力を得た「天体観測会」の開催、地元の幼稚園、小学校、中学校の子ども達による「七夏のゆうべinコンサート」や街歩きイベント「天王寺七坂めぐり」など、子どもと来場者に喜んでもらえる企画を多く用意しました。

また、四天王寺大学の学生、地元企業、町会から運営ボランティアスタッフを募集し、ゲームコーナーや縁日屋台などイベントを盛り上げる約50以上の模擬店を用意しながら、いよいよ当日を迎えました。終わってみると、1日で期待を上回る約8000人が訪れ、たいへんな反響を呼びました。2回目以降はラジオ局やテレビ局、新聞社からの取材も増えて順調に来場者が伸び、2012年には3日間で約5万人を動員する、市内最大の七夕イベントへ成長しました。3年目を以降は助成金に頼らないイベント運営を目指して地元企業(特に大印工組の会社)に協賛金を募り、毎年多くの企業様から支援をいただいています。本当に感謝です。

思いで始めたので地元からの支持が非常に高く、地域の文化や歴史・特色などを土壌に育てた手作りのイベントや事業は、決してすたれない。これからもまだまだ協賛企業や賛同者を増やしていければと思います。

**地元の経済活性を狙う  
「四天王寺のれん会」の発足**

「七夏のゆうべin四天王寺」を通じて、四天王寺の周知や地域活性化に一定の手応えを感じ次に考えたのが、やはり地域の経済活性化でした。四天王寺界隈には、和菓子屋や煎餅屋、漬物屋に胡麻屋など老舗店が多くあるが、その魅力は十分に伝わっていない。

そこで2011年秋、四天王寺とともに地元名店の名前や歴史を広め、四天王寺への参拝と店舗への来店促進を目的にした「一般社団法人四天王寺のれん会」を設立しました。

同じ頃に、町会の先輩から、「なんばランド花月」のブランドオープンと同時に四天王寺界隈の名品を集めたブースを出さ



四天王寺のれん会

提供を通じた経済活性化にも取り組む予定です。

**地元の印刷会社だからできること**

印刷業は、顧客に代わって情報発信の最適な方法を見つけ、必要なツールを用意・提供するなど、情報加工を生業に黒子に徹しながら発展してきた数少ない業種です。黒子としてモノゴトを支援することも重要ですが、時には前面に出てリードしてもおもしろいと思います。

弊社は持っていた武器を生かし、「七夏のゆうべin四天王寺」では地域に人を呼び込む地域活性化を、「四天王寺のれん会」では老舗店に新しい販路を提供し、自社にパッケージや箱など新しい仕事を呼び込む経済活性化を実現しました。

「四天王寺に生を受け、暮らしていることがすべての原点」と言うとおり、この2つの取り組みを通して歴史ある四天王寺の名を広く知らしめています。「新しいモノゴトを企画しゼロから起こすのはしんどい。でもその生みの

苦しみが自分自身の生きがいであり、この地域に生まれた自分を持つ使命だと思っています。

社長就任時に日進社の基本方針「社員の心得十二箇条」を定めました。その一番目は、「夢を具体的に持つ」ことから始まります。強い情熱と信念、そして覚悟を持ってモノゴトに向かえば、必ず成し遂げられます。「地域や日本の子どもが誇りや夢を持つような地域作り」と「地元四天王寺への恩返し」。この精神を常に忘れることなくこれからも頑張つてまいります。

(株)日進社代表取締役社長 家田裕光

ないか、と提案をいただき、町内の店舗に声をかけると、すぐに10店以上から反応が返ってきました。賛同いただいたお店は、私の小・中学校からの先輩や後輩で、取引先でもあったため、いろいろな話が早く進みました。お寺の門前店が多いため四天王寺さんにも協力を仰ぐと、「もちろん応援させてもらう」と気持ちよく名前を使う了承も得ました。

毎週2〜3回集まってアイデアを出し合い、「四天王寺のれん会」のブランドイメージや新しい商品パッケージなどを作り、2012

年4月8日、なんばランド花月「よしもとおみやげもん横丁」に四天王寺のれん会ブースをオープンさせることができました。

オープン後の反応は上々で、加盟店の中には月商が数百万円も増えた店や、実店舗に訪れる人が増えた店もありました。納品は日進社の物流センターを生かし、一括して請け負っていたために店舗の手間を軽減できるメリットもあり、今後は、もっともつと四天王寺さんとコラボレーションした商品開発や、四天王寺らしさにこだわった新商品などの

■企業データ

社名:株式会社 日進社  
 創業:1947年4月  
 設立:1949年4月  
 資本金:2,900万円  
 代表者:代表取締役社長 家田裕光  
 本社:〒543-0051 大阪市天王寺区四天王寺1-14-10  
 TEL.06-6779-1155 FAX.06-6779-1161  
 http://www.nissinsya.co.jp



# お客様と共に付加価値を追究 1枚の印刷物に研鑽した職人の技術を



有限会社マサル紙工所 代表取締役社長 徳井 暁



工場外観

## 社名の由来…

私の父であり、現会長の徳井勝が断裁機1台を土間に置いて創業したのが昭和48年(1973)で、そのまま名前を屋号にしました。

当時の断裁機は記憶装置が磁気テープに記録する形式で潜望鏡のようなゲージがありました。今のようなデジタル表記がなかった、職人の経験と勘が必要とされたアナログの時代でした。まだ私の幼い頃、狭い場所にシデがいつぱいになったカゴの中で遊んだ記憶があります。

その後、幾度か移転を繰り返して、平成23年からは現在地で操業を続けております。

## 入社してみても

私自身はあるシール印刷会社に11年間、勤務していました。父の体調が悪化したことで予期せず父の会社に入社することになりました。前職では人事部門にいたのでまったく異なるジャンル

をどうやっていくのか不安でしたが、前職と同業の先輩にから仕事と経営のイロハを学んで前進しました。

幸いして紹介を中心に多くのお客様とお付き合いが始まり、受注面ではめどが立ちました。まずは従来のアナログ的な設備に替わることができるだけ高精度で生産性の高い設備の導入を図りました。そしてそれらを稼働させる仕事を発注いただいたお客様、設備を駆使できるスタッフに恵まれたことで、現在の地盤を構築できたように思います。

## 複数の設備を保有する「JIT」の短納期・多品種に対応

主要な設備は左記の通りとなっております。ためめ設備投資を継続してまいりましたが、これには納期への対応、大ロットへの対応、機械トラブルでの納期遅れ防止、スタッフの作業性向上と負担減に対応したことで、結果的には社員数より加工機台数のほうが多くなりました。設備的に対応できない加工は同業各社との協業で対応しております。

- ◆断裁機(4台)
- ポラー115XT Plus・115ED・115EMC・78ES
- ◆折機(12台)
- ハイデルベルグ スタール TH66・TD66・T152・T136
- 正栄機械製作所オリスター

- ◆ミシン・スジ入れ機(2台)
- ホリゾン VPP66
- ◆穿孔機(3台)
- 大西機械 CDX-4W
- ウチダ LA-2
- ◆型抜機
- アイセルラベルトリマー 他

## 少しでも付加価値のあるものを

弊社ではいわゆる「ペラ」ものの加工が主となっております。ただ1枚の印刷物を「折る」「抜く」「セットする」「異型の加工を施す」ことにより印象に残る物、おもしろみのある物へと変化させます。弊社の得意分野であるジャバラ折なども別の加工のエッセンスを加えることにより劇的に手に取った際の印象が変わります。企画段階からタイアップして、そういった印刷物アイデアを提供してまいります。

## 高品質の加工を

いままでも様々な加工上のミスがあり多くのご迷惑をおかけしてきました。アナログ的な要素が中心の作業においては、やはり業務に携わる職人の「眼」や「触感」に頼る部分が多くなります。弊社では発生したミスを繰り返さないよう必ず全社員に水平展開して防止策を検討してきました。地道な積み重ねの結果、お客様からの品質に関する信頼は僅かながら高まってきたように思います。さらに超品質、と評価していただけるまで追究していければと思っております。



変形折を中心とした製品群 (1)



変形折を中心とした製品群 (2)

## お客様の様々なニーズに対応

お客様の大半は印刷会社、デザイン会社、同業加工会社で、弊社での加工が最終工程で、次はエンドユーザーというケースが多くなります。

品質・納期・価格といった要素は年々厳しくなっておりますので常にニーズに対応していく努力が必要と感じております。原材料高騰やそれに伴う価格転嫁ができない環境に業界全体がありますが、底辺でそれらの逆境を支え、小規模ながらも小回りの利く対応を今後も目指してまいります。

(41発目は久留米印刷株式会社です)

**小ロット・短納期の加工、お任せ下さい!**

- 四六全判断裁 ●タック紙テフロン刃断裁
- 紙折(ミニ折・観音折・ジャバラ折・変則折・DM折等)
- 能書折 ●自動ミシン入れ ●折ケイ入れ
- タック紙スリッター入れ ●パンチ穴(3~10ミリ)
- ドンコ穴(可変ピッチ) ●プッシュ抜き ●角丸

**有限会社 マサル紙工所**  
 SHIKO  
 TEL 06-6981-7149 FAX 06-6976-6463  
 大阪市東成区大今里西 2-2-21 Mail: satoshi\_tokui@nifty.com



# 「見える化」セミナー

## 「チーム別管理会計」徹底解説セミナー

開催:平成28年2月8日(月) 午後6時～ 太閤園

講師:株式会社Brain Trust Consulting 代表取締役社長 長濱 晋氏



作道副理事長の挨拶



質疑応答での福山氏



吉田理事長の挨拶



司会の五十嵐委員



講師の長濱晋氏

2月8日(月)午後6時より、「見える化」セミナーの一環として「チーム別管理会計」徹底解説セミナーを都島区の太閤園において実施。講師に昨年引き続き、株式会社Brain Trust Consulting 代表取締役社長の長濱晋氏をお招きし、経営者を中心に68名の方々にご参加いただいた。

セミナーは、五十嵐委員の司会にて最初に吉田理事長から挨拶をいただき、「『企業は人なり』というおり、従業員全員が選ばれたリーダーのもとで参加意識を持つて頑張ることが大切で、本日学ぶチーム別管理会計は、そのための大切な手段であり、昨年講義を受けた『見える化』の中でも、本日はそこに焦点を置いた講義になる」との説明があった。

司会による講師紹介へと進み、いよいよ講演が開始。「見える化」には大きく分けて4つのステップがあり、まず第1が、「経営計画」を立てること。これにより、社員に対して、事業の目標を明確にする。そして第2のステップが、今回勉強する『チーム別管理会計』で、明確となった目標に向かうための方法が具体的にイメージしやすくなるものである。また、『チーム別管理会計』の大切な目的は、経営者意識を持った人材の育成にある。

本日の講義は、大きく分けて4つの項目からなる。

1.『チーム別管理会計』とは何か。

2.チームに分ける際のポイント。燃



セミナー会場風景

える集団を生み出す。

3.全チームが、共通で追い求めるべき経営数値。

4.定期的な成績報告会。これを通じて社員が真の経営者になる。

1つめの、「チーム別管理会計」についての説明では、従業員にとつて、会社全体の大きい数字だと、聞いてもピンとこずイメージが湧かない。そこで個々の従業員が責任を感じるサイズまで小さくグループ分けする。

2つめの、燃える集団を生み出すチーム分けのポイントは、1つの小さな会社として存在できる範囲で(各組織を1つの会社と考える)、できるだけ細分化すること。そうすることで、責任の所在が明らかに(責任転嫁できない)、目標が明確になり、達成方法も見つけやすい。

3つめの、全チーム共通で追い求めるべき経営数値は「時間付加価値」にするのが良い。これは、売上げから仕入れと経費を引いたものが付加価値で、そのチームの付加価値をチーム全員の労働時間の合計で割った数値で、文章にして説明すると、「二人が1時間かけて生み出した価値を金額で表したもの」となる。この数値により、①売上の最大化②経費の最小化③時間を最短に、をどのチームも共通の考え方で追い求める

### ◆受講者アンケート集計(68名参加アンケート回答者59名)

【内は回答者数】

- (1) 今回の勉強会全般について
  - 有益【33】
  - やや有益【21】
  - 普通【4】
  - ややも足りない【1】
  - もの足りない【0】
- (2) 内容は理解できましたか?
  - たいへんよく理解できた【35】
  - よく理解できた【17】
  - まあまあ理解できた【7】
  - やや分りにくい【0】
  - 分りにくい【0】
- (3) セミナーの時間について
  - 長い【0】
  - やや長い【8】
  - ちょうど良い【47】
  - やや短い【3】
  - 短い【1】

(4) 今回受講して気づいたこと、身についたことなど  
チーム別管理会計の内容がよく理解できた(付加価値と時間割)。  
リーダーを作っていく方法を教えていただいた。

自分のビジョンに一致したところも多くあり勉強になった。  
財務の数字をチームごとの細分化で社員の理解が得られるように家計簿様式にする。

時間付加価値の考え方。  
チーム間の業績のやりとり。  
共通言語である時間付加価値。  
チーム単位で利益を生み出す手法について。  
時間付加価値の概念を知ることができた。  
チーム別管理会計の重要性。  
自標、方法、期限、成果がはっきりしていることがいかに大切かが分かった。  
付加価値という概念が新鮮であった。時間付加価値と人件費の関係について興味を湧いた。

付加価値と製造原価の違いは何か。  
自身の指導のあり方。  
付加価値額がチームの評価対象になっているが、具体的なイメージが湧きにくく目標がとらえにくかった。本日のお話をヒントが得られた。  
自社も部署分けしそれぞれにリーダーを育てるキッカケになった。  
教育の重要さ、社風を良い方向へ持っていく重要性を改めて感じた。  
チーム別管理会計を通じて経験者意識を持った人材の育成に結びつけていく。  
効率化を目指すための応用。  
共通の時間付加価値適正な人件費の試算。

チーム別管理会計の具体的な意味が解り、見える化も机上の計算ではなくチーム活動で実践していきたい。  
前回と比べて具体例があり、ブレイクアップロachした点が聞けたように感じる。チームだけでなく個人でも使えと思った。  
チーム経営の時間当たり付加価値を更に理解できた。時間当たり付加価値をもっと、自社で活かせるようにしたい。  
時間付加価値という考え方は比較しやすく有効な数値だと思った。

全部門が共通で分かりやすい物差しが「チーム別管理会計である」ということがよく理解できた。  
社内でも基準となる指標(時間付加価値)について、自社でも悩んでいたのもためになった。  
お金の額で共通の意識をもてること分かった。

自社でも部署別で時間を基準としたシステムを組んでいるが、人件費を除くというところはいいけれど、社内部署間の対立に関してもう少し聞きたかった。  
自分自身には少し難しい内容であったが、会社を改革していくためによいセミナーであった。

付加価値中心の考え方の必要性および社内の会議においても施策の決定までふみ込んで考えなければならぬと再認識できた。

次回進化バージョン期待している。  
あと2回ぐらいの継続セミナーにして欲しい。1回だけだと、少し理解するのに時間が必要。  
最後のこづみに改題という言葉がよく分かった。  
チーム成績表のサンプルが欲しかった。  
チーム経営を人事評価に結びつける方法を学びたい。  
クライアントが値決める場合やあらかじめ予算ありのものに対する対処法、次のステップとして自社実践編の1日セミナーを希望します(裕安でネ!!!)

(5) 今回の内容などで、「もっと少しくすれば良かった」とは、  
では、「どうして」  
資料にない細子成績表が見つけられた。  
部門間の利益の算出の方法。  
チーム間売買についてももう少し詳しく教えていただきたい。  
生産プロセスをもう少し印刷業の例として説明して欲しかった。  
講師の一方的な話でなく、会場とのキャッチボールがもう少しあれば良かった。  
人事に評価される方向性をもう少し詳しく聞きたかった。  
時間付加価値について、もう少し具体例(価格を上げる基準、価格を下げる原因)をもっと説明が欲しかった。  
配布された資料にはなかったが、実際の表に「配付やサンプルをしたきたきたら、共通経費の配賦のところや社内金利など説明不足。」

(6) 今後のセミナーへの「意見」・「希望」など  
工場での運用方法を教えていただきたい。  
次回進化バージョン期待している。  
あと2回ぐらいの継続セミナーにして欲しい。1回だけだと、少し理解するのに時間が必要。  
最後のこづみに改題という言葉がよく分かった。  
チーム成績表のサンプルが欲しかった。  
チーム経営を人事評価に結びつける方法を学びたい。  
クライアントが値決める場合やあらかじめ予算ありのものに対する対処法、次のステップとして自社実践編の1日セミナーを希望します(裕安でネ!!!)

ことができる。このとき、チーム間の仕事のやり取りは、それぞれの売上げ仕入れとして数字を入れる。セミナーでは、この考え方を具体例で示し、分かりやすく説明がなされた。  
そして4つめは、定期的な(毎月)報告会が大切で、これを通して社員が真の経営者に育っていくことについて。報告会の中身で大切なことは、各グループの発表後の表彰、それと最後に祝勝会をすることで、会社全体の最適を考えるようになる。報告することで、現状認識し、そこから課題を抽出し、そして施策を決定する。その繰り返しで、チームの運営を行う中で、今まで以上に様々なことを考え、行動に移すことで、リーダー自身が成長する機会を得る。  
また、最後に繰り返して説明されたこととして、「チーム分けや内部取り引きの決め方など、とにかく実行しながら改良していくのが良い、大変なことではあるが、将来に対する夢があることで、ぜひ、社長がこの夢をリーダー、社員に伝えてください。そして以上のことを実践し、業界を変えていくような会社になりましょう」と締めくくられた。  
講演後は、作道副理事長より、目標・期限・成果が重要であると再認識するとの挨拶をいただいた。  
(教育・研修委員会 平石哲生)



# ゲームに交流に、笑顔爆笑！

# 第10回ボウリング大会

企業の交流と親睦を図ることを目的に、今年も2月14日(日)に大阪府印刷工業組合主催で第10回ボウリング大会が開催された。朝10時から新大阪にあるイーグルボウルに約20社の従業員とその家族を併せて87名が参加され、和気あいあいボウリングを楽しんだ。

開会では司会の森本英植組織活性副委員長より競技方法の説明並びに石井委員長の挨拶があり、岡本隆之副理事長による始球式が行われ、各レーンで二斉にゲームがスタート。勢いよくはじけ飛ぶピンの音と歓声が場内に響き渡った。

ゲーム終了後は、「メルパルク大阪カトレア」に移動し、懇親会と表彰式が行われた。今年もマイナス60点のハンデを克服した大谷達也氏(不二印刷)が総合

女子の部優勝者レポート 上手なお子様も多く、楽しい1日にアート盛上げ印刷(株) 大西貴子

今年のボウリング大会は、昼間の気温が20度にもなった暖かいバレンタインデーの日曜日。和やかな雰囲気で行われました。お子様も多数参加されていたのですが、大人も勝負するほど上手で、「将来はプロボウラーかもー」などと思いつながら楽しませていただきました。

ただまだあります。ストライクを狙い過ぎて力んだり、優勝できるかもと欲張った気持ちを持ちたり、体力不足で疲れてしまったり…。良いスコアを出すことだけがボウリングではないのもっと楽しめばいいのですが、ついついスコアを気にしてしまいます。

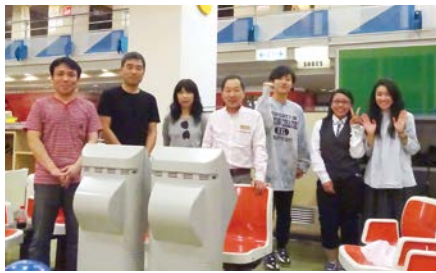
けお腹いっぱいいただきました。成績発表は飛び順位に賞品があるので上位の方だけではなく、スコアに自信がない方でもチャンスがあります。一喜一憂するお子様の楽しそうな顔も印象的でした。ボウリングは幼いお子様でも高齢の方でも一緒に楽しめる数少ないスポーツだと思います。天候も気にせず、お肌の大敵の日焼けもありません。



子供の部優勝の小泉有輝君



体力上がったで賞



やまと印刷、コサカシール印刷、イシイの皆さん



イシイの皆さん



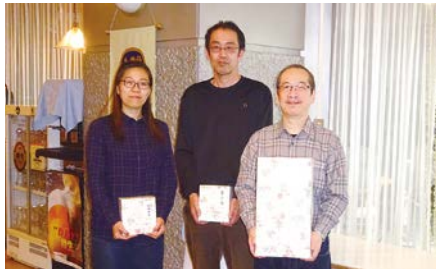
国際印刷工業の皆さん



白石封筒工業の皆さん



約20社87名の方が熱戦を展開



アート盛上げ印刷の皆さん



ナカサカワークスの皆さん



作道印刷の皆さん



旭紙工の皆さん



西和支部の皆さん



体力無くなったで賞



ヒカミ写真製版、不二印刷の皆さんと吉田理事長



八田印刷紙工の皆さん



富士精版印刷の皆さん



神崎合紙工業所の皆さん

イーグルボウルより、法人会員カード(特典付)をいただきました。ご希望の方は、事務局までご連絡をお願いします。(先着10名) 申し込み・問い合わせ先 TEL06-6353-3035

【個人戦・総合】(敬称略)

順位	氏名	会社名	トータル	HDCP	HDCPトータル
優勝	大谷 達也	不二印刷	432	-60	372
2位	花谷 正幸	アート盛上げ印刷	418	-60	358
3位	土師 均	アート盛上げ印刷	354	0	354
4位	西口 雅信	白石封筒工業	394	-60	334
5位	峯 貴史	旭紙工	324	0	324
6位	小泉 稔浩	八田印刷紙工	316	0	316

【個人戦・女子】(敬称略)

順位	氏名	会社名	トータル	HDCP	HDCPトータル
優勝	大西 貴子	アート盛上げ印刷	273	40	313
2位	石井 祐子	イシイ	271	40	311
3位	古市 陽子	富士精版印刷	242	40	282
4位	塚本 有希	富士精版印刷	227	40	267
5位	小澤 真弓	コサカシール印刷	206	40	246
6位	白石 寿万子	白石封筒工業	203	40	243

【個人戦・子供】(敬称略)

順位	氏名	会社名	トータル	HDCP	HDCPトータル
優勝	小泉 有輝	八田印刷紙工	241	40	281



総合の部優勝の大谷達也氏



女子の部優勝の大西貴子さん





全印工連 生井専務理事



全印工連 島村会長



近畿地区印刷協議会 水落会長

近畿地区印刷協議会(水落充会長)は2月12日(金)午後1時30分から京都市のホテルグランヴィア京都で平成27年度例会を開催し、近畿7府県の印刷工業組合役員ら70名が参加して印刷業界が抱える問題等について討議し情報交換を行った。

大印工組佐々木光夫専務理事の司会で開会し、京都工組の瀧本理事長、近畿地区印刷協議会水落会長、全印工連島村会長から挨拶があった。次いで慣例により開催工組である瀧本理事長を議長に選出し、平成28年度総会、例会開催工組承認の件は、総会は6月10日(金)奈良工組の担当で奈良市「ホテル日航奈良」、例会は理事長会にて開催工組を協議していただく旨を説明し、全員異議なく承認された。

# 全印工連事業推進などについて報告

続いて全印工連事業推進などについて、全印工連の生井義三専務理事が報告を行い、①全印工連2025計画の策定、②用紙等諸資材価格動向および官公需問題に関する調査結果に基づ



教育・研修分科会



京都タワー



各分科会報告 兼 懇親会 会場

づく要望、③第9回MUDコンペティション結果、④印刷業経営動向実態調査実施、⑤オフセット印刷工場用VOC警報器案内(ビデオ上映)、⑥CSRワンスターおよびツールスター認定の申請受付、⑦技能検定制版職種DTP作業の実施準備状況について説明した。以上で午後2時35分に瀧本理事長が議長解任の言葉を述べ議事を終了した。

午後2時45分からは理事長会と①経営革新マーケティング②環境労務



懇親会での舞妓さん

③組織活性化④教育・研修⑤官公需の5分科会に分かれて討議が行われ、午後4時15分から各分科会の報告を行った。なお、平成28年度例会は理事長会にて平成29年2月17日に滋賀県での開催が決定した。

この後、京都工組の笹本あき彦専務理事司会による懇親会に移り、まず宮川町の舞妓さん2名による舞が披露された。和やかな雰囲気のもとで情報交換が行われ、懇親を深め、午後6時30分に奈良工組の中西知理事長が中締め挨拶と一本締めを行い、全日程を終了し散会となった。

(報告/事務局)

## 第19回 断裁機安全講習会

(株)勝田製作所にて  
セミナー・実技講習

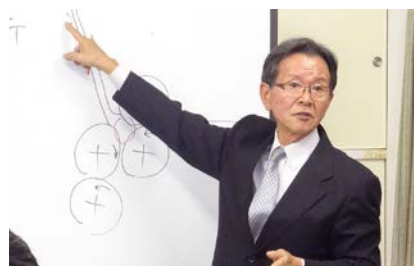


(株)勝田製作所 勝田社長

大印工組では2月27日(土)午後12時30分から「第19回 断裁機安全講習会」(後援:大阪府・大阪市)を大阪印刷関連団体協議会の共催で昨年に引き続き断裁機メーカーの(株)勝田製作所(大阪市城東区、勝田忠司社長)において開催。

大印工組をはじめ、大阪府紙工協同組合、大阪府紙商組合、大阪洋紙同業会、大阪府グラフィックサービス協同組合、近畿グラフィックコミュニケーションズ工業組合、その他外部企業など72名が参加し、断裁作業の知識や安全な断裁作業について学習した。

午後12時30分からの開催に先立ち、共催の大阪印刷関連団体協議会・吉田忠次会長より「近年、特に印刷業界で胆管がん発症の問題以来、業務の安心安全面が厳しくなり、このような講習が法律の面からも重視されるようになった。日々の安心安全な作業を行うため、また後進への指導もできるように本日もしっかり学んでいただきたい」と挨拶があった。



栗本氏による断裁機の安全講習

引き続き開催会場となった(株)勝田製作所・勝田社長より「日々、仕事の質を上げるため精進しておられると思うが、質には物の出来栄・効率・安全の3つがありすべて大事であるが、出来栄・効率に比べ、安全は忘れがちになるのではないかと思います。断裁機が法律的にも『危険を伴う機械』という縛りがあるということ、日頃の安全などをこの講演会で再認識していただきたい。実技で使いただく工場には最新機



寺井孝文氏による断裁機の実技講習

も置いてあり、組立調整、営業、共に担当者も待機しているため質問などしていただきたい」と挨拶があり、両氏とも締めくくりとして「長時間ではあるが頑張ってください」とエールを送った。

この後、元ハイデルベルグ・ジャパン(株)の栗本千代治氏を講師に迎え、「シャーの安全装置または安全囲いの種類・構造および点検」をテーマに断裁機の安全講習が行われた。約40分間の講演の中、栗本氏は断裁機の構造および安全な断裁作業を行うための注意点などを解説。最後はテキストとして使用した「シャー作業者安全必携」に記載されている日常点検表へのチェックを日課とすることを求め講習会を締めくくり、そのあと53名が各級の試験に挑んだ。

試験終了後は工場内で実技講習が行われ、なにわの名工・大阪市の名工受賞の大阪府紙工協同組合・寺井正前理事長と第1回断裁師技能コンクール知事受賞の寺井孝文氏の両氏が講師を務め、四六全紙を断裁機に入れる作業を実際に行いコツを説明。この後、受験者は技能コンクール大会となる同作業の実技試験に臨んだ。なお、この実技試験も含めた結果をもとに大阪府知事表彰、大阪市長表彰が選考される。



フォークリフト安全研修会

第2部フォークリフト安全研修会においては角免嘉邦氏を講師に講習、筆記試験後、実技にてフォークリフトを用いて乗車前の安全点検を実施した。



包装梱包研修会



折機研修会

第3部包装梱包研修会、第4部折機研修会では栗本氏を講師に講習、筆記試験後、第3部ではA4の紙1000枚を包装する作業を、第4部では手動の折り機を用い四つ折りをする作業を実技講習および試験として行い、午後6時20分、大阪府紙工協同組合・青木克之理事長の閉会の挨拶をもってすべてのカリキュラムを終了した。

参加者の皆様、長時間にわたりお疲れさまでした。

(報告/事務局)



# Dai-seikyo Next Advance

ディー・エヌ・エー  
(大青協ネクストアドバンス)

## ◆3月定例会報告

開催日時/3月8日(火)午後7時~9時  
場所/けとぼし屋チャンピオン天満店  
参加人数/25人

高本体制最後の定例会がJR環状線天満駅近くの「けとぼし屋チャンピオン」天満店にて行われました。今回の定例会は協議会というよりも2年間の高本体制での打ち上げという意味の強い会となりました。

4月から山本新体制が発足するわけですが、同時に一部では支部選出議員や関連企業の担当者の交代が予定されています。その新たな議員と従来からの議員の顔合わせが行われました。定例会は高本議長の求心力を現すようにほとんどの議員が参加

し、和気藹々とした雰囲気で行われました。最後に2年間の間、お世話になった高本議長へ全議員からお礼をこめての花束を山本次期議長が代表して手渡しました。ありがとうございました。

(報告者 高木雅章)



## TO THE FUTURE

リレーエッセイ Vo.34

### 「世紀の番狂わせ」 治谷 一行

コダック合同会社



7人制ラグビー、リオ五輪候補の渡邊選手とともに

前任から突然のバトンタッチがあり大青協に参加させていただくようになり、半年が経過いたしました。噂通りの真面目な会でしたので、私の本性がバレるとまづいと思

い、おとなしくしていることが多いです。少なくとも、あと半年は猫を被っておこうと思っています。また記憶に残っている人は多いかと思

いますが、昨年はラグビーのWorld Cupがありました。そこで、日本代表が優勝候補の南アフリカに勝利するとい

いコトランド戦を迎えられればよいとしか。あの場面と同点で終了しても大金星だと思っていましたので、キャプテンのリーチ・マイケルが3点のペナルティ・ゴールを選択しなかつた時は「あほ、リーチ、何しとんねん」と頭を抱えて悶絶してしまいました。結果は皆様ご存じの通り「世紀の番狂わせ」です。終了のホイッスルが鳴った時、私は感動で涙を流したと同時に、先程までの自分が恥ずかしくなりました。

私は、社会人になりたての頃のギリギリした自分に戻らなくては、と強く思いました。印刷業界を取り巻く環境は年々厳しくなり、ネガティブな事案は多いです。しかし常識を疑うような突破力を持った発想で「世紀の番狂わせ」ができるよう大青協の皆さまと議論できればと思

5月定例会は5月10日(火) 18:30

大青協見学希望の方は  
大印工組・平塚まで  
06-6993-3035

### 2016~17年 大阪青年印刷人協議会 新議長所信表明

事業テーマ【自社の魅力を最大限アピールできるようになる】

株式会社美生社 山本 素之



皆様いつもお世話になりありがとうございます。最後に、大阪青年印刷人協議会の議長を拝命しました山本素之です。

私が、大青協に参加させていただいて6年。「気軽な気持ちで参加すれば？」この囁きに流され、参加することになりました。しかし、イケイケの営業として走り回っていたところの私は、参加率がかなり低く、当時の議員の皆様にはめんどくさい議員だったと思います。

しかし、この6年間で自分の考え方や行動も随分変わりました。今期の大青協では、本年2月に行われたPrintNext2016近畿ブロック企画で「私たちはなぜ印刷業を営んでいるのか？」を大青協に落とし込み、そこで学んだことを今一度掘り返し、まずは自社の魅力をキチンと伝えることができるか? PrintNext2016では、次世

代の若者に発信しましたが、大青協では、議員同士で各会社に向き自社アピールの場を設けたいと考えております。大青協議員の仲間、自社をプレゼンし、自社の事を再確認する。これは、自社の営業ツールとしても大いに役立つことではないかと考えました。

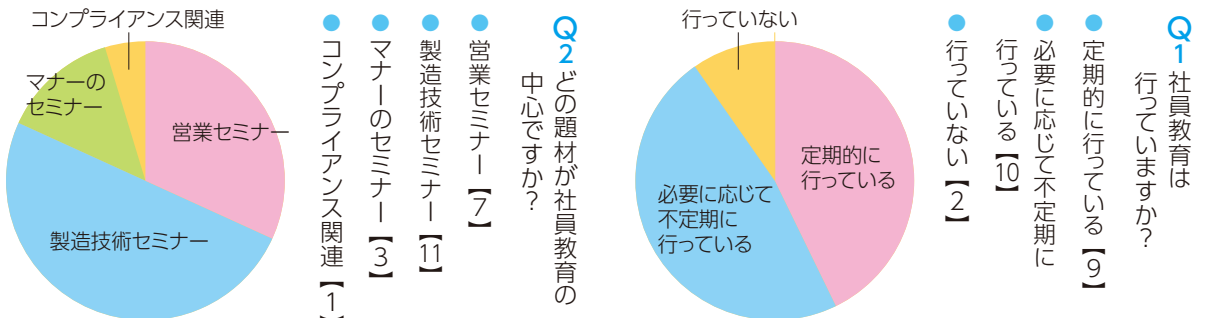
そして、今期の全国青年印刷人協議会のテーマは、ブドドコミュニケーション(コミュニケーションデザイン)です。私も、全青協近畿ブロック担当副議長を拝命します。非常に大きなテーマですが、答えのない課題を模索し、近畿ブロック協議会に挑もうと思っております。全国の仲間こんな事を言われま

した。「こんな時期(印刷会社の繁忙期の2月・3月)に時間をとるってことも自分の成長につながる」。全国には、前向きな、ポジティブな仲間がいます。大青協議員がこの2年間で、何かを感じ何かを得ていただく、そうするためにはどうすればいいか? 非常にやりがいがあることだと思っております。今期の大青協には、非常に心強いメンバーが副議長になってくれました。史上最強の大青協をこの2年間でやり遂げます。皆様のご指導ご鞭撻よろしくお願い申し上げます。

## 新アンケート企画

今回のアンケート回答者21人 (Q2~Q4は複数回答可)

### 大阪の(青年)印刷 ~大青協議員をサクッと紹介します~



- Q1 社員教育は行っていますか?
  - 定期的に行っている【9】
  - 必要に応じて不定期に行っている【10】
  - 行っていない【2】
- Q2 どの題材が社員教育の中心ですか?
  - 営業セミナー【7】
  - 製造技術セミナー【11】
  - マナーのセミナー【3】
  - コンプライアンス関連【1】
- Q3 社内での勉強会の講師はどのようにしていますか?
  - 内部の人間が講師を務める【10】
  - 外部より講師を呼んでくる【3】
  - OJT(社内での実務研修)を行っている【6】
- Q4 社外の勉強会は主にどのように活用していますか?
  - 大阪府印刷工業組合などの組合系のセミナーを活用【13】
  - メーカーや商社のセミナーを活用【5】
- Q5 社員に受けさせたいセミナーはありますか?(自由回答)
  - 英語セミナー
  - MG研修(マネジメントゲーム)
  - チームビルディング
  - 生産管理等の研修
  - 中間管理職 育成セミナー
  - 営業製造の初歩的なセミナー
  - もっと安い講習会があれば行かせたいものはあるのですが...

◆長らく連載させていただきありがとうございました。わらしべ企画ですが、都合により終了させていただきます。ありがとうございました。



# カタログを「もっともっと美人顔」に! 「製本」と「抜き」の技術を融合させる紙技加工を提案します

岡崎紙工株式会社 代表取締役 岡崎 正輝 (北支部)



代表取締役 岡崎正輝

弊社、岡崎紙工株式会社は大阪の製本会社で、売上のほぼ100%が紙を中心にした製品です。しかし、次第に紙媒体が

減ってくるなどの不安を感じています。製本・紙工の視点から、いろいろ変わった形や、おもしろいカタログを考えようと、企画・製本紙工で、「カタログ美人」とネーミングしたグループを作っています。「カタログ美人」では自分たちが発信できる新しい製本の発想や、紙工形態を創造し提案する取り組みを行ってきました。宣伝する商品は色々な形があるのに、四角い本では文字や写真を見ないと何の商品の宣伝なのか分からないものが多いと感じています。しかし、「目見た「形」

で何についてのカタログかが分かるものであったらどうでしょうか。以前、靴の形をした靴屋のカタログを作りましたが、非常に好評でお渡したカタログをご家族で共有していただけでした。そういった見た目に印象的なカタログをしっかりと作り込みその中に商品情報を付加していくと、カタログの注目力を高めることができます。例えば、スポーツのユニフォームや女性の服装を上下コーディネートするなど、いろいろな組み合わせをお客様がページ上で検討していける意外性があります。カタログの中に色々な「こと」を作り込みながら注目を集め、さらに情報に厚みを加えていきます。とはいえ、製本はカタログの機能を高めるスパイスのようなものだと考えています。印刷組合各企業様の持つ企画・色彩豊かな表現力に、弊社の多様な抜き加工技術をご利用いただき、お客様目線に沿ったNEWタイプのカタログを「共創」していきたいと思えます。お得意様へのご提案力に優れたカタログが



加工サンプル

「もっともっと美人顔」になることを楽しみにしています。今後とも各企業様の営業活動に微力ながらご協力させていただきますので、なにとぞご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いたします。

## 事業紹介

- カットブック
- B4横サイズ 中綴本
- トムツツブック
- シヨレーションブック



平面印刷では表現しにくかった広告物の形をそのままにアピール!  
B4横サイズは左右にワイドに広がり、マンションなどの商品の説明に最適です!  
本とポスターの機能を併せ持った新ジャンルのカタログです。  
カタログの中にカタログがふたつ存在するカタログです。

「もっともっと美人顔」になることを楽しみにしています。今後とも各企業様の営業活動に微力ながらご協力させていただきますので、なにとぞご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いたします。

■企業データ  
社名：岡崎紙工株式会社  
所在地：〒556-0001 大阪市浪速区下寺3丁目4-3  
電話06-6641-4784  
FAX06-6631-8475  
創業：1935年(昭和10年)  
代表者：代表取締役 岡崎正輝  
E-mail: info@okazaki-shiko.co.jp  
URL: http://www.okazaki-shiko.co.jp

## 人材

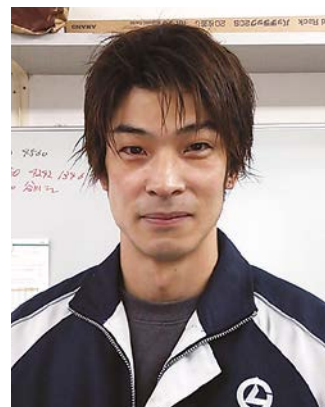
### ウチのイチ押し君



北親支部 (株)コトブキ企画勤務/入社6年目

壺井 憲さん  
羊毛フェルト  
始めました!

■出身地/兵庫県神戸市 ■ニックネーム/つばやん ■なぜ、この業界に?/Web関連のモノづくりに関わりたかったため ■仕事内容/販売促進・営業支援 ■仕事のやりがい/お客様の事業に、自社商品導入による成果が見られたとき ■趣味/サッカー観戦 ■特技/ガンダムのビームサーベル音の声真似 ■好きな言葉/型破りは型がしつかりできてから ■20年後の自分/会社を支えられるような確かな人材になります ■ひと言メッセージ/お客様が幸せになることを第一に考えて日々精進していきます!



北親支部 (株)広集舎勤務/入社4年目

西浦 武さん  
体力には自信あり。  
社内一の力持ちです!

■出身地/兵庫県宝塚市 ■ニックネーム/ニシウラ ■なぜ、この業界に?/某家電メーカー生産部門から転職 ■仕事内容/中綴機オペレーター ■仕事のやりがい/技術的に難しい仕事をやり遂げたとき ■趣味/スノーボード、釣り ■特技/野球/スノーボード、釣り ■好きな言葉/気合 ■20年後の自分/工場長 ■ひと言メッセージ/オペレーション技術を磨く!



北親支部 (株)コトブキ企画勤務/入社6年目

前川 真喜子さん  
楽しそうなことすべてに興味津々です!

■出身地/和歌山県岩出市 ■ニックネーム/まえかわちゃん ■なぜ、この業界に?/自分の感性を形にすることで人を笑顔にしたから ■仕事内容/販売促進・営業支援 ■仕事のやりがい/お客様の心を動かし、行動に変えさせたとき ■趣味/スノーボード、シユノーケリング、料理 ■特技/整理収納アドバイザー ■好きな言葉/挑戦する勇氣、行動による証明 ■20年後の自分/仕事はバリバリこなし、休日別荘でのんびり ■ひと言メッセージ/自社商品をもっとたくさんの方に興味を持ってもらえるように頑張ります!



北親支部 (大枝印刷)勤務/入社1年目

辻田 憂磨さん  
とにかくやります!

■出身地/大阪府高石市 ■ニックネーム/ツジ ■なぜ、この業界に?/高校の先輩に紹介していただき入社を決めました ■仕事内容/主に印刷物全般、その他商品の営業です ■仕事のやりがい/まだまだ勉強中ですが、きつとアイデア次第で何でもできるし、作れるところです ■趣味/スポーツ、映画、音楽鑑賞 ■特技/フットサル ■好きな言葉/ばらばら ■20年後の自分/きつと、今と変わらず浮き沈みの激しい自分であっても夢を持っていて欲しいです ■ひと言メッセージ/頑張れ日本!



## 委員会レポート

### 教育・研修委員会

#### 各グループの本年度事業などについて討議

日 時:2月19日(金) 18時~19時  
場 所:大阪印刷会館 4階会議室  
出席者:作道副理事長、山本委員長  
他12名(欠席者7名)

#### 【会議内容】

- 1.開会
- 2.議題並びに資料の確認
- 3.副理事長挨拶 4.委員長挨拶
- 5.討議事項

(1)各グループの本年度事業総括について  
事務局大喜多より平成27年度の事業報告について、技能検定や「教育研修」「見える化」「MUD」セミナー、ライセンスプログラム、委員会開催状況の報告があった。  
①「見える化」グループ…森内副委員長より説明。  
・2月8日(月)「見える化」グループセミナー収支報告  
・「チーム別管理会計」セミナー実施報告(2月8日開催分)68名出席  
・「チーム別管理会計」セミナーアンケート結果

「見える化」グループセミナーの実施報告・収支報告・アンケート結果について報告を行った。山本委員長より承認を求めたところ出席委員異議なく承認された。  
②「教育研修」グループ…池下副委員長より説明。  
・12月4日(金)「教育研修」グループセミナー収支報告  
12/4に開催された「ミッション・ビジョン・志事のススメ」について最終の収支報告を行った。山本委員長より承認を求めたところ出席委員異議なく承認された。  
③「MUD」グループ…山本委員長より説明。  
・「MUD」関係収支報告  
第6回MUDグランプリの収支見込み並びに11/20に開催された「MUDで商売繁盛!!」収支報告書について報告を行った。山本委員長より承認を求めたところ出席委員異議なく承認された。

#### 6.報告依頼事項

(1)近畿地区印刷協議会 教育・研修委員会例会報告  
教育・研修委員会例会 議事録/教育・研修委員会例会 資料  
山本委員長より2/12「ホテルグランヴィア京都」にて開催された標記について資料をもとに報告があった。



### 経営革新・マーケティング委員会

#### 3/1 印刷道塾(情報発信セミナー)について協議

日 時:2月22日(月) 18時~19時50分  
場 所:大阪印刷会館 3階会議室  
出席者:浦久副理事長、家田委員長  
他10名(欠席者11名)

#### 1.開会の挨拶

浦久副理事長・家田委員長の開会の挨拶がありその後、議案審議に入った。

#### 2.報告事項

(1)(平成28.1.13開催)平成27年度第7回経営革新・マーケティング委員会議事録について  
山本幹事より議事録をもとに前回の協議事項のポイント、3/1に開催される「印刷道塾」セミナーの役割分担などの確認・報告があった。  
(2)(平成28.2.12開催)平成27年度近畿地区印刷協議会例会 経営革新・マーケティング委員会報告  
平成28年2月12日(金)京都市「ホテルグランヴィア京都」にて開催された標記について、資料をもとに家田委員長より報告があった。大印工組での活動報告では、印刷道6類型実践企業を取材し広報誌「PRI-O」への掲載、および掲載企業による本音でのパネルディスカッション・セミナーを実施した。5STEPS実践セミナーを瀬田章弘氏、印刷道実践セミナーを田中信一氏を講師に行い、集大成として3月に「観光立国と地域創生で関西・大阪を元気に」をテーマに、インバウンドビジネスについてのセミナーを溝畑宏氏に講師を依頼し行う予定である。ワンサムライブプロジェクトの一環と

(2)「全印工連Adobeテクニカルセミナー2016年冬の陣」実施報告  
事務局大喜多より1月27日に開催された標記の件について資料をもとに報告を行った。  
(3)オフセット印刷作業技能検定について  
事務局大喜多より平成28年度オフセット印刷作業技能検定について説明を行った。  
(4)「新DTP技能検定」の実施について  
事務局平塚より説明。  
これまで日本グラフィックコミュニケーションズ工業組合連合会が主体となっていた「DTP技能検定」は受検者減少が顕著となり廃止が検討されるようになったため、存続させるため平成28年度より全印工連が実施主体団体となった。大印工組でも今宮工科高校で実施の予定をしている旨の説明を行った。

#### 7.その他

- ①経営革新・マーケティング委員会セミナー
  - ②最新事例で学ぶCSR調達の実践セミナー
  - ③JAGATからのご案内
- 以上について事務局大喜多より案内。  
④その他  
作道副理事長・山本委員長より委員会運営などについて意見を求められ、各委員から感想、要望などが寄せられた。

以上ですべての議事を終了し、19時に閉会した。

(報告:事務局)

## 委員会レポート



して、天王寺支部で地域活性化事業を、外国人観光客の取り込み、ならびに地域貢献を目的に、地元商店街を受け皿として助成金を準備しアニメキャラクターをベースにインフラをつくり地域に展開してきたが、これらテストシミュレーションをもとに、戦国時代のキャラクターをベースとして全国展開を図っており、その地域活性化の経緯が読売新聞に掲載されたことを紹介した。その他の内容については、当日の議事録および資料を委員各位に見てもらったこととなった。

#### 3.協議事項

(1)3月1日(火)太閤園で開催の第6弾「印刷道塾」(情報発信セミナー)について  
前回の委員会でも協議された「印刷道塾」(情報発信セミナー)および「交流会」の運営について協議された。  
講演会の参加者人数は、現在約100名となっており、まだ会場に余裕があるので支部などでの周知活動を呼びかけた。  
①講演会(17:00~19:00)役割分担  
開会挨拶…家田委員長  
総括&閉会挨拶…吉田理事長  
※講演会では、前から詰めて座っていただく。(大阪商工会議所会員等区別はなし)  
※質疑応答については、講演会ではせ



ず、交流会にて「アンケート」の感想などをもとに講師に質問を投げかけるスタイルにする。  
②交流会の運営について(19:10~20:10)  
開会挨拶…浦久副理事長  
閉会挨拶…田畑副委員長  
・19:10~19:40(30分)軽食をとりながらの講師とのパネルディスカッション形式  
・19:40~20:10(30分)交流会(講師との名刺交換等のフリータイム)  
※会場には、展示物として「ONE SAMURAI JAPANグッズ(屏風など)」を展示。  
※乾杯はなし。  
※交流会後半で名刺交換の時間をとるので、冒頭での名刺交換は禁止。一人が行うと収集がつかなくなるため。司会の方で注意事項として参加者に伝えること。

交流会については、委員より異業種の方との交流を深めるにはおもしろい試みであるという意見があった。印刷業界で固まる可能性もあるので、名刺にて大阪府印刷工業組合員と組合員外の区別がわかるようにした方がいいとの意見もあり、名刺でわかるようにしておくこととなった。今回、ホテル業界や航空会社関係者からのアンケートのデータがこれからの印刷業界に活用できる可能性もあるので、突っ込んだアンケート内容にした方がいいとの意見もあった。

交流会冒頭はリラックスしながら1部の講演会では聞けなかったことを講師に聞いてみるというパネルディスカッション形式で、場を温めてから異業種の方との名刺交換などのフリータイムにつなげることとなった。最後に家田委員長より「最後の委員会行事なので、動員も含め皆様のご協力をよろしくお願いたします」と支部などでの周知を呼びかけた。

(2)今後の委員会開催日程について  
(第9回)3月11日(金) 18時~ 味園での開催が決定。

以上で議事は終了し、19時50分に閉会となった。

(報告:事務局)



# 二刀流

時代を切り拓く  
凄いやつがやってきた

世界初、ビジネスを拡げる  
刷版も製版フィルムも出力可能なCTP

環境にやさしい  
完全プロセスで、廃棄物なし

人にやさしい  
イメージ・メンテナンスで簡単

経営にやさしい  
高品質・高耐久、コストダウンが得意

三菱製紙株式会社

製造  
http://www.mpm.co.jp

印刷感材営業部 東京都墨田区両国二丁目10番14号 両国シテコア  
☎03(5600)1475

三菱製紙株式会社代理店

販売 DYNAMIC ダイヤミック株式会社

印刷感材営業部  
東京都墨田区両国二丁目10番14号 両国シテコア  
☎03(5660)1570

大阪支社  
大阪市中央区久太郎町1-3-9 三菱製紙販売ビル2階  
☎06(6264)8832

Thermal  
Diplater

TDP-459II/324II



ものづくり委員会セミナー

「いらっしゃいませ!」社員の方の元気な挨拶で出迎えられた。



作業工程を熱心に見学する参加者

2月20日、ものづくり委員会は二世会の緑青会と共同で印刷通販「プリントビズ」を展開されている北東工業(株)東大阪工場において工場見学とセミナーを開催した。

会員、賛助会員19名が参加し14時より

東條社長から会社の概要説明があり、3グループに分かれて15時まで自由に工場見学をさせていただいた。1Fから3Fまで印刷機7台、製本機、断裁機、CTPセッターなど整理整頓された工場それぞれのセクションの社員の方が礼儀正しく挨拶してください、質問事項にも丁寧に答えていただいた。皆さん自分の仕事に責任と自信を持っておられることが良く分かった。

15時からは東條社長に質疑応答という形で全員から質問させていただいた。顧客からのクレーム処理を会社の最優先事項として捉え、対応手順や問題解決、そこから導かれた「水なし印刷」による印刷の安定化とJapan Colorを基準としたカラーマネジメントは印刷品質の向上と安定性を実

現している。労務管理や経営状態も数値化しオープンにして文書で伝える。現状とこれからの方向性、それを達成できた時の事も明確にしていく。社会に対する北東工業(株)の役割と取り組みについてすべてオープンにして話していただき本当に良い勉強になった。

「パッケージ化できない商品を通販でありながら対面して作成していく。値段は大手他社より少し高いですが、ご要望にあった商品を提供させていただきます」との言葉もいただき、工場見学を終えてまたひとつ信頼できる協力会社が増えた。

いろいろお世話になりました。

(福島支部 中川敏之)

福島支部



平成28年 新年互礼会



吉田理事長



中原支部長

東和支部では2月2日(火)午後6時よりリーガロイヤルホテル大阪にて新年互礼会を開催し34名が参加した。平石副支部長の司会により始まり、冒頭で事務連絡ということで大印工組事務局からセミナーなどの案内と第一生命・大同生命の担当者から共済保険・経営者保険のPRがあった。

続いて中原支部長から新年の挨拶があり、共済保険への加入のお願いと組合・支部行事への積極的な参加の依頼があった。引き続き来賓として吉田理事長からは「近年のIT化に伴い紙媒体の出荷額も落ちてきているが、活字という文化は残していかないといけないものだと思うので、印刷というものに誇りをもって次世代につなげていっていただきたい」との挨拶があった。

その後、来賓の元大阪府議会議員梅本憲史氏の乾杯の発声で開宴となった。東和支部の特徴である和気あいあいとした雰囲気の中、おいしい料理とお酒を堪能しながら歓談の声が途切れることもなくあっという間に時が流れた。丸山副支部長の中締めの挨拶があり、恒例の生玉締めにより午後8時過ぎに閉会となった。

(東和支部事務局 辻)



平成27年度 定時総会・新年互礼会

2月20日、シェラトン都ホテル大阪において定時総会が徳井代表幹事の司会でスタート。美村支部長の新年挨拶に引き続いて、議事進行により行事報告、決算の報告・承認が行われた。来年度に迫った西和支部との合併に関する状況説明、新支部名など

の今後のアンケートも実施された。また、引き続き合併に関する協議に専念するため現役員の留任も承認された。

その後、新入会員の株式会社サンパック 奥野社長が紹介され、組織活性化委員会より代行で三井生命河内氏と事務局大喜多氏

南睦支部



今年度幹事(左から徳岡氏、徳井氏、植田氏、松本氏)から各種保険事業の紹介が行われ終了となった。

引き続き全員が会場を移動し、吉田理事長・佐々木専務理事、中央消防署二宗署長・奥村予防司令を来賓に迎え新年互礼会がスタート。来賓の挨拶が終了し、石井副支部長の発声で乾杯となった。おいしい料理とお酒で各テーブルが盛り上がる中、恒例のビンゴゲームとなり豪華賞品が全員に。これも恒例となった松口副会長の「第4次産業革命」の話題で一同が変革の必要性を深く感じ取り中締めに。すべての行事が無事終了となった。

(南睦支部 徳井暁)



こだわりをカタチにする印刷会社

パッケージ印刷・UVオフセット印刷・商業印刷

THINK PRINT SAKUDO PRINTING CO., LTD.

安定品質を目指して

GICS製枚葉インライン品質検査装置を導入!!

www.sakudo.co.jp

作道印刷株式会社 TEL.072-963-6339 FAX.072-963-4013

〒578-0921 大阪府東大阪市水走1-12-20



## 名前「ゆず」♀、生後4ヶ月

株式会社コトブキ企画 杉田 哲也

生後2ヶ月で迎え入れ、現在4ヶ月のスコティッシュフォールドです。名前をどうしようか悩みましたが、家族で考えた結果、冬至の日にやってきたので冬至のゆず湯から「ゆず」と名付けました。

用意していた玩具や寝床を気に入ってくれるのか心配していましたが、すぐに馴染んでくれました。玩具の中では紐のついたものが好きで、ネズミや毛玉などがある中、鳥の羽がお気に入り目で色を変えて追いかけてまわります。最初は単純な動きで満足していましたが、今ではフェイントを混ぜたうえでの激しい動きにも対応してくるので、こちらの腕が持たなくなってきました。

よく話に聞く、小さい頃に遊んだぬいぐるみを大きくなっても大切に抱えている姿を期待し、噛んだり蹴って遊べる赤いエビのぬいぐるみを買ったところ、どうやらこれが相当怖かったようで初めての威嚇の後、しばらく萎縮していました。

確かに自分と同じ大きさのエビはよく見ると怖いよなと思いつつ、それなら逆にコンセント付近に置き危ないところで遊ばないようにできるのではと考えましたが、3日も経つと噛んでいじめてすっかり警戒心はなくなっていました。

最近はブラッシングでも遊びのスイッチが入り、じっとしていてくれないため手を焼いています。



【原稿募集中!】見て見て! うちのコ! イヌ、ネコ、ウサギ、カメ、インコ、キンギョ、カブトムシ... etc. 愛しの家族自慢、大歓迎です。

好きこそモノの  
上手なれ  
趣味人日記

第三十五弾

## 下手なりに楽しく続けているゴルフ!!

株式会社石野 石野 貴之

今までの趣味の中で一番長く続けているのは、「ゴルフ」です。自分自身、球技はあまり好きな方ではなく、若い頃は、夏はサーフィンに! 冬はスキーに! と滑りものにはまっていました。

ゴルフを始めたきっかけは、23歳の時、以前勤めていた営業部長に「家業を継いで商売するならゴルフくらい、覚えたらどうだ! 人とのコミュニケーションも取れるぞ!」と言われたことからです。

早速、会社の先輩について来てもらい「つるや」でハーフセットを購入することにしました。(その頃は、フルセットは高くて買えず(-\_-;)) あくる日から練習場でシダを...しかしまったく当たらず!! 半年くらいは、あれこれと苦戦し自分なりに練習を重ねてきました。

そして、いざコースデビュー! したものの、クラブをかかえては、スコアカードを書く暇もなく必死に走りまわっていました。今思えばあの頃が、懐かしく感じます。

球技嫌いの僕が「スコア120」を重ね、もう辞めようとも思わず、下手なりにハマり込んだスポーツです。

早く110を切りたい! 上手になりたい! と思いはあるのですが、なかなか切れず。挫折しそうになりながらも頑張ろうと、日々努力!! 日々練習!! に励んでいます。いつしかゴルフ歴25年。いまだに、スコアが120になりかけると心が折れそうです。

念願のマイコース



26歳で家業に戻り、27歳で結婚。そして子供ができてからなかなかコースには行けず、年2~4回行けたらいいかと。でも練習だけは続けていこう思いつつも、大阪市内は値段も高く座席待ち。練習して帰って来たら夜の12時すぎ。仕事終わりは無理だと思いサボりかけていた頃、地元の友達に「打ちっぱなしに行けへんか? 遠いけど、安い所見つけたから行こうや!」と誘われて行って見たところ、確かに広いし安い。晩は遅くなり過ぎるから休みの早朝なら行ける! 早朝なら車も混まないしこれなら行けると思いかれこれ15年継続。今でも上手になりたい気持ち半分、脂肪燃焼に半分と通っています。

45歳になったし、子供も手が離れ...。昔からやっている以上ひとつは欲しいと思っていた会員権もお手頃価格の物件がちらほら出ているので、ヨシッ!! と思いきり、購入。今では、クラブ競技(優勝を狙って)以外にネットサークルなどで交流の場をもち、色々な職種の人達とコミュニケーションを取りながらゴルフライフを楽しんでいます。



通い続けて15年

【原稿募集中!】過去の栄光、今夢中になっていること、何でもOK! 趣味や特技、資格への挑戦など、ぜひお寄せください。腕前は問いません。



## 「ファンサイト実践法」～ファンが集まるウェブマーケティング～

2015年度D.D.S.S.セミナー & ワークショップ

講師:ファンサイト株式会社  
代表取締役 川村 隆一氏

D.D.S.S.(デジタル・ドキュメントサービス研究会)は、ファンサイト株式会社 代表取締役 川村隆一氏によるセミナー & ワークショップ「ファンサイト実践法」～ファンが集まるウェブマーケティング～を実施した。

川村氏は、VANジャケットの企画宣伝を経て、資生堂イオングループキリンビールマツダなどで、企業コミュニケーションや広報活動を手がけ、2002年4月ファンサイト有限会社を設立した(<http://www.fun-site.biz>)。著書に「企業ファンサイト入門」(日刊工業新聞社刊2006年)、受賞履歴に経団連海外広報センター最優秀デザイン賞



「ファンサイト」では、サイト内に設定されたコンシェルジュがファ

ンサイト全体をナビゲートし、ユーザーとの対話で、意見や要望を収集する。コンシェルジュは、具体的なプロフィールを持ち、自立し、中立の立場で情報提供やトラブルなど、企業とユーザーとの橋渡しをするペルソナを持つ。「ファンサイト」はファンを束縛せずに、柔らかに囲むことで、居心地の良い場を提供する。柔らかに囲むには①ファンと熱気を共有する②ファンが欲しいものを知る③ファンをえこひいきすることが必要である。

セミナー後に、具体的ファンサイト作成のためワークショップを実施した。参加者からは、「コンシェルジュ」と「ペルソナ」の重要性が解った、「企業目線」から「ファン目線」への発想の転換が必要だと感じた、改めて「コンテンツ」で何を表現させるのかを考えさせられた、などの感想が寄せられた。

(報告/D.D.S.S.事務局)

## マーケティングとデマンドジェネレーション マーケティングオートメーションを理解するために

(公社)日本印刷技術協会(JAGAT) 郡司 秀明

MA(マーケティングオートメーション)やCRM(Customer Relationship Management)は、JAGATが『未来を創る』と共に取り上げているテーマである。MAと「デマンドジェネレーション」は密接な関係にある。

「デマンドジェネレーション」とは、マーケティング部門が担う大切な役目であり、そのデマンド(需要)を生み出す(ジェネレート)ことの意味で使われている。つまり、営業部門に渡す「見込案件(見込客リスト)」創出活動のことをいう。営業の立場ならマーケティングからまともな顧客リストさえ上がってくれば、「売り上げは達成してやる」というのが、言い分だと思う。それを実現するマーケティングサイドの活動が「デマンドジェネレーション」なのだ。

北米や欧州では将来の社長のNo.1候補はおそらくCMO(チーフ・マーケティング・オフィサー)であろう。つまり、欧米では企業経営の王道で、エリート部署がマーケティングなのである。だからマーケティングの専門知識が尊ばれ、マーケティングスキルを持った人が重宝されるわけである。これまで日本でマーケティング部といえば宣伝課に毛の生えたところが多いと思う。その日本でもMAには注目が集まっている。日本ではかつてCRMブームがあり、この時失敗している企業もたくさんあるのでMAでは絶対失敗できないと慎重に取り組んでいるようだ。デジタルマーケティングは日本に適さないからとあきらめるわけではなく、非マスの処理は不可欠なので、何らかのITシステムは必要なのだ。QC活動のように時間はかかるが、MAもいつかはモノにすると信じている。

それでは「デマンドジェネレーション」とは、具体的にどんなことを行うのか。ステップとしては4段階に大別することができる。

その4つを紹介するが、まず見込み客リストの収集で、リードジェネレーションという。

### 1.リードジェネレーション

「イベント(展示会やセミナー)で収集」、営業やエンジニア経由からの「名刺収集」、「Webからの登録」で、これは、マイページまで持っていけると威力を発揮する。

この3種類が代表なのだが、PODでこれを補完するソリューションだって可能だろうし、航空会社のマイレージやTポイントカードで個人情報引っ張るといのは、非常に力強いマーケティングツールとなる。

次に手に入れたリードデータの整理で、意味のないデータは捨て、重複データを整理して、データを分析し重要度順に編集しなくてはならない。これをデータマネジメントと呼ぶ。

### 2.データマネジメント

企業と個人の名寄せを行い、商売敵などは除外し、企業などの属性情報を精査・付与し、その対象者を冷静に分析しランク付け、グループ分けして対処方法をセグメント化する。名寄せ一つにしても、例えばJAGATの場合でも、ジャガット、Jagat、公益社団法人日本印刷技術協会、日本印刷技術協会、(公社)日本印刷技術協会等々山ほどある。

残りは3つ目のリードナーチャリング(子育て)と4つ目のリードクオリフィケーションだが、次回でこの4つとも再整理する。



### 大阪ゆかりの作家 潤一郎・芙美子・瀧太郎

株式会社松村善進堂 松村 英二

#### 連載

谷崎潤一郎 明治19年(1886)昭和40年(1965)  
大阪商人といえど「がめつ」というイメージがありますが、この言葉はもともと大阪言葉ではなくTVドラマで使われて広がったものと思われまふ。船場を中心とする大阪の商売の基本は、顧客と暖簾を大切に、信用第一を重んじるのが何よりも優先されます。

このように「がめつ」というイメージは戦前の船場を語るものではなく、丁稚は先輩や番頭さんに言葉づかいから仕込まれ荒っぽい言葉は許されなかつたのです。ましてや、大店の店主や家族ともなれば、教養や芸事の二つも身につけなければならず、谷崎潤一郎の描く『細雪』は、そのような船場商人の文化の中で育つた、華やかで陽気な大阪弁で綴る昭和10年代初め頃の大阪の旧家の女性、四姉妹が主役の物語です。『細雪』の世界は今も失われてしまつていますが当時の様子を眺めることができます。

谷崎は江戸の名残をもつ東京日本橋(現東京都中央区日本橋人形町)に生まれ、大正12年(1923)関東大震災により住まいを関西に移し、『蓼食う虫』『吉野夢』『春琴抄』など大阪を舞台にした作品を残しており、日本橋国立文楽劇場西に『蓼食う虫』の一節が書かれた文学碑が建つています。

林 芙美子 明治36年(1903)昭和26年(1951)  
山口県下関市に生まれ、長崎県勝山小学校入学、行商をなわりわいといた両親について各地を転々としていたため、小学校を十数回転校しますが、尾道市第二尋常小学校(現土堂小学校)を無事に卒業し、大正11年に尾道市立高等女学校(現尾道東高等学校)を卒業した後上京、出版社や株屋の事務員、毛糸屋の売り子など種々の仕事につきながら、文学にいそしんでいました。

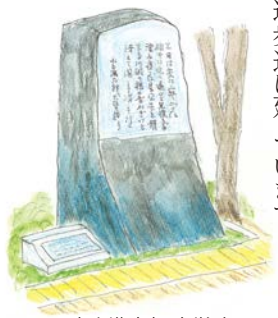
そして上京後の自己の苦しい放浪の日々を日記風にまとめた『秋が来たんだ』(副題「放浪記」)を昭和3年「女性芸術」に連載して好評を得、昭和5年「放浪記」として刊行され、たちまちベストセラーになり一躍名を知られるようになりまふ。



林芙美子 文学碑

また、戦後になって『うず潮』、昭和23年『晩菊』を発表し第3回日本女流文学賞を受賞。その後、昭和26年に『めし』を朝日新聞に発表しましたが、その連載中に急逝してまふ。この『めし』は大阪市内の風景が随所に登場し、とりわけジャンジャン横丁のある新世界の風情がうまく描写されており、その近くにある大阪市立美術館南側に『めし』の一節が書かれた文学碑があります。

水 瀧太郎 明治20年(1887)昭和15年(1940)本名阿部章蔵  
明治生命の創業者阿部泰蔵の四男として、東京市麻布区(現東京都港区麻布町)に生まれました。御田小学校(現港区立御田小学校)より慶応義塾普通部を経て慶応義塾大学に学び、大学では永井荷風の教えを受けてまふ。



水瀧太郎 文学碑

ストーリーは、主人公の三田が土佐堀河畔の「酔月」に下宿し、同宿の男女のさまざまな人間模様や北新地の酒場で過ごす姿を中心に話は展開してまふ。この「大阪の宿」の文学碑も肥後橋西側、中之島遊歩道に建つてまふ。

三人三様に描く大正、昭和、終戦後の大阪の風俗、習慣の姿は、現在の大阪とは相入れないものが多々見受けられますが、当時の様子を垣間見るにはうってつけのようです。(イラスト筆者)

#### 俳句

### ゴールデンウィーク

カレンダー捲り五月の始まりぬ  
カレンダー五月の風に揺れてをり  
書庫整理五月の風が吹き抜ける  
半日の書庫の整理や風五月  
空碧し若葉の光る庭となり  
賜りし君子蘭咲き風に揺れ  
君子蘭狭庭に赤き花の揺れ

平成二十七年五月

石川 ただし



庭の君子蘭

大印工組元理事長 富士精版印刷(株)会長  
全国中小企業団体中央会元会長  
石川 忠

#### 公告

## 大阪府印刷工業組合 平成28年度 通常総代会開催のお知らせ

開催日時/平成28年5月20日(金) 13時30分~

開催場所/太閤園(大阪市都島区)

大阪府印刷工業組合 理事長 吉田 忠次

#### INFORMATION

##### 【新入会員】

(株)中央プロセス(北親支部)弓場敏人代表取締役  
〒537-0024 大阪市東成区東小橋1丁目10番18号  
TEL:06-6981-1968

##### 【移 転】

蛭印刷(株)(南睦支部)本社 平成28年1月5日から以下に移転。  
〒559-0006 大阪市住之江区浜口西1-13-3  
TEL:06-6676-1900 FAX:06-6676-5522

##### 【訃 報】

野村正道氏(本部直轄)宝印刷(株)名誉会長  
平成28年1月13日死去。87歳。

紙 に関わるあらゆるご相談にお答えします。

■和洋紙卸販売 ■紙関連商品の小売り

E-mail: info@munetsugu.co.jp URL: http://www.munetsugu.co.jp  
TEL: 06-6482-2701 FAX: 06-6482-2706

Table Theater テーブルシアターシリーズ

英語日本語かみしばい

★英語教材の企画・制作  
★各国語翻訳業務

E-mail: dnet@munetsugu.co.jp  
URL: http://www.dnet-pub.com  
TEL: 06-6483-6308  
FAX: 06-6482-8638

Illustration by Hitomi Endow & Mariko Nakada

本 社：〒553-0003 大阪市福島区福島6丁目6番3号 事業所：〒660-0828 尼崎市東大物町2丁目1番21号

食品包装紙のお悩みも即解決!

特許出願済み

におわなインキ®  
インキ臭を抑えた印刷です

印刷インキと資材の都インキ株式会社  
都インキ株式会社

www.miyakoink.co.jp

【本社・工場】 〒538-0044 大阪市鶴見区放出東1-7-13 TEL 06-6961-0101 FAX 06-6961-0303  
【東京支店】 〒135-0048 東京都江東区門前仲町1-2-4 TEL 03-3641-5501 FAX 03-3641-5966

SCREEN

印刷のあたりまえを変えていく。

株式会社メディアテクノロジー ジャパン


大阪営業部/06(6531)0333 www.mtjn.co.jp

〒550-0011 大阪市西区阿波座2-1-1 大阪本町西第一ビルディング 5階



## 著名営業案内

(順不同)

<b>サン美術印刷(株)</b> 東成区東今里2-15-30 TEL.6976-0231 FAX.6978-2807	<b>大兼印刷(株)</b> 天王寺区清水谷町15-20 TEL.6762-4131 FAX.6762-5815	<b>(株)一心社</b> 天王寺区大道1-14-15 TEL.6771-1121 FAX.6772-6970	<b>邨田印刷紙器(株)</b> 福島区鷺洲2-5-30 TEL.6451-1051 FAX.6451-3386
<b>グラフィックアーツ大阪(株)</b> 東大阪市菱屋西6-2-23 TEL.6789-1001 FAX.6789-1009	<b>大阪印刷工業(株)</b> 八尾市若林町2-114 TEL.072-949-3777 FAX.072-949-6843	<b>(株)美生社</b> 西成区出城1-7-4 TEL.6647-8555 FAX.6647-3176	<b>カキモト化工(株)</b> 門真市月出町9-10 TEL.6901-3821 FAX.6905-9248
<b>奥村印刷(株)</b> 阿倍野区王子町1-11-17 TEL.6624-8111 FAX.6624-1773	<b>岩岡印刷(株)</b> 住之江区中加賀屋4-2-10 TEL.6685-5221 FAX.6685-5634	<b>昌和印刷(株)</b> 平野区瓜破南2-4-138 TEL.6707-1051 FAX.6790-4072	<b>松本印刷(株)</b> 中央区上町1-15-36 TEL.6762-9151 FAX.6762-7292
<b>(株)NPCコーポレーション</b> 北区天満1-9-19 TEL.6351-7271 FAX.6352-7479	<b>青葉印刷(株)</b> 都島区中野町2-10-11 TEL.6351-5428 FAX.6351-5299	<b>第一印刷出版(株)</b> 西区川口1-4-28 TEL.6537-7891 FAX.6537-7892	<b>株式会社サンセイ</b> 四ツ橋オフィス 〒550-0015 大阪市西区南堀江1-1-14 四ツ橋中堂ビル6階 TEL.(06)6532-8811 www.sansei-intl.co.jp
<b>寿印刷(株)</b> 西淀川区歌島1-4-4 TEL.6471-3434 FAX.6472-9840	<b>カンナル印刷(株)</b> 淀川区十三本町3-4-23 TEL.6303-7400 FAX.6301-2999	<b>富士精版印刷(株)</b> 淀川区西宮原2-4-33 TEL.6394-1181 FAX.6394-1199	<b>(株)ケーエスアイ</b> 西成区南津守7-15-16 TEL.6652-8000 FAX.6652-8894
<b>白石封筒工業(株)</b> 東大阪市高井田中4-1-22 TEL.6789-0018 FAX.6789-0028	<b>(株)アート印刷所</b> 東成区神路3-8-15 TEL.6972-6191 FAX.6972-2688	<b>キハラ工芸(株)</b> 中央区内淡路町2-1-10 TEL.6943-7955 FAX.6943-7958	<b>ウエノ(株)</b> 淀川区西中島7-4-17 TEL.6301-1555 FAX.6301-1557
<b>賛協社レーベル印刷(株)</b> 東成区東中本1-9-4 TEL.6976-0216 FAX.6976-5624	<b>ブラザー印刷(株)</b> 東成区深江南2-8-35 TEL.6972-7781 FAX.6981-0553	<b>(株)ニ口印刷</b> 西区土佐堀1-6-5 TEL.6447-0020 FAX.6441-4762	

ぜひともご利用ください!

## 無料! 各種相談のご案内

大阪印刷会館にて開催  
**予約制**

お申し込み・お問い合わせ  
大印工組事務局

TEL.06-6353-3035  
info@osaka-pia.or.jp

●労務相談(10:00~12:00、13:00~16:00)  
50分/1人、先着5名/各開催日  
申込締切:開催日の1週間前

●税務・法律相談(13:00~17:00)  
60分/1人、先着4名/各開催日  
申込締切:開催日の2日前

**労務**  
相談

労務顧問の中尾文彦先生にご相談ください。

**4/22(金)、5/9(月)**

【ストレスチェックについて】【残業時間】【就業規則】等

**税務**  
相談

税務顧問の森田昌宏先生にご相談ください。

**4/14(木)、5/12(木)、6/9(木)**

【消費税】【税金】等

**法律**  
相談

法律顧問の佐古祐二先生にご相談ください。

**4/20(水)、5/11(水)、6/8(水)**

【著作権】【M&A】等

**KOBUNDO**

創業70周年  
原点、そして未来へ。

印刷機材の総合商社  
**株式会社 光文堂**

本店 〒460-0022 名古屋市中区金山二丁目15番18号 TEL.052(331)4111(代)

大阪支店 〒531-0039 大阪府八尾市太田新町1丁目300番地  
TEL.(0729)89-7061(代)

わたしたちは  
大阪観光を応援しています!

大阪観光局公式キャラクター  
大阪観光サポーター  
**Osaka Bob**

Osaka Bob オフィシャルサイト  
Osaka Bob スタッフ

総合印刷会社  
株式会社 高速オフセット

〒530-0001 大阪市北区梅田3丁目4番5号(毎日新聞ビル6階)  
TEL.(06)6346-2800 / FAX.(06)6346-8848  
URL http://www.kousoku-offset.co.jp

heart  
人から人へ心を伝えるハート紙製品

- ・グリーン購入法適合封筒
- ・環境配慮型製品
- ・名刺・封筒
- ・はがき・カード
- ・賞状・カレンダー

デザイン作成・企画提案から印刷・納品までトータルにサポート  
官公庁・企業様、ユーザー様など幅広くご利用いただいております

**ハート株式会社**  
URL: www.heart-group.co.jp

ISO 9001  
FSC  
PFC-001686

まもる × つなげる × かなえる

http://www.kpn.co.jp/

**共同印刷西日本株式会社**

〒541-0046 大阪府大阪市中央区平野町2-1-2 沢の鶴ビル  
TEL.06-6203-1588(代)

TRADE MARK

月印紙製品

**株式会社 ヤマガタ**

本社: 大阪市中央区内本町1丁目1番1号  
TEL: 06-6941-3171(代表)

札幌・仙台・新潟・長野・東京・静岡・名古屋・京都  
大阪・大阪南・神戸・岡山・広島・徳島・福岡  
工場/富田林・越谷 配送センター/大阪

http://www.le-yamagata.com

月印紙製品 検索

「顧客第一主義」を実践。

**大同印刷株式会社**

本社工場 大阪市鶴見区鶴見4-6-4 Tel.06-6934-2121  
東京支店 東京都台東区上野3-13-9 Tel.03-3832-5702  
東大阪工場 東大阪市稲田新町2-12-17 Tel.06-6743-2020

DAIDO PRINTING  
http://www.daidoprinting.com





## 革新的印刷システム



**LITHRONE S26/S29** **H-UV** Innovative Curing System  
菊半裁・菊半裁寸延オフセット枚葉印刷機 ハイブリッドUVシステム

Made in Japan with state-of-the-art technologies

株式会社 小森コーポレーション 大阪支社 〒536-0016 大阪府大阪市城東区蒲生 2-11-3  
TEL.06-6939-3051~4 Fax:06-6939-6165

www.komori.com



## 究極の小ロット対応機 + 革新的乾燥システム が生み出す効果。

LITHRONE S26/S29は、その卓越したショートメークレディ性能で時間とコストの削減ニーズに応える、KOMORI屈指のテクノロジーとノウハウを結実させた先進の戦略機です。高い生産性と高品質を両立させたこの印刷機に、革新的なUV乾燥システム“H-UV”を搭載することにより、その速乾性とパウダーレス性能が、短納期と幅広い原反への対応に大きな効果をもたらし、商業印刷分野に大きく貢献します。

## 今日もつくってます。 人に、地球に、うれしい紙の未来。

「読む」「書く」「包む」など、紙は毎日の暮らしに欠かせない大切な素材。そして、自然の恵みである「木」を原料とする紙は「使ったら終わり」ではなく、再生が可能な循環型素材です。環境に配慮した“地球にやさしい紙づくり”を基本とする日本製紙は、時代の流れや用途に応じて「よりよい製品」へと紙を進化させています。



## 日本製紙株式会社

東京都千代田区神田駿河台4-6 御茶ノ水ソラシティ 〒101-0062 TEL.03-6665-1111  
www.nipponpapergroup.com



Giving Shape to Ideas

## デジタル印刷を最大化する、 マルチロールプレス

フルカラーデジタル印刷システム

## bizhub PRESS C1070/C1070P



- 短納期を実現する毎分71枚出力(A4ヨコ)
- 安定性に優れた高画質出力
- 付加価値を高めるインラインフィニッシング
- 受注領域を広げる用紙対応力

\*写真はC1070Pにオプションを装着したものです。

コニカミノーラ ジャパン株式会社 PPG営業統括部 関西営業部

〒550-0005 大阪市西区西本町2-3-10 西本町インテスビル  
TEL.06-6110-0615 http://konicaminolta.jp/pr/odp

www.horizon.co.jp



## 伝えたい想いを未来へとつなぐ

「綴じられた本」から伝わる、温かみや価値、  
「想いを未来へとつなぐ」変わらない最良の方法ではないでしょうか。  
デジタル技術を最大限に活かし、このアナログ文化を大切にしたい…



### 四六判半裁全自動紙折機+横型プレススタッカー AFC-566FKT+PST-40

大型カラータッチパネルを搭載し、用紙を1枚挟むだけで、全ての設定を数十秒で行います。便利なワイヤレスリモコンを標準装備し、操作パネルから離れた場所でも操作できます。

### 中綴じ折製本システム VAC-2000+ST-40+SPF-200A+HP-200A+FC-200A

全自動化されたシステムで、ペラ丁合・中綴じ・パンチ・小口断裁までインライン処理できます。時間4,500冊(仕上がりサイズA5)の高速処理が可能です。

### 株式会社 小森西コンサル

【本社】  
〒601-8206 京都市南区久世大蔵町510  
TEL.075(933)3060(代) FAX.075(933)4025

【九州営業所】  
〒813-0034 福岡市東区多の津4-12-17  
TEL.092(626)8111(代) FAX.092(626)8112

### 株式会社 小森東テック

【本社】  
〒132-8562 東京都江戸川区松江5-10-9  
TEL.03(3652)7631(代) FAX.03(3652)8083

【東北営業所】  
〒984-0002 仙台市若林区卸町東1-7-31  
TEL.022(782)2821(代) FAX.022(782)3068



圧倒的な瞬発力とクオリティを体感!

## 最速3時間 オンデマンド印刷

常識以上の安心がココにあります。

【安心のインターネットプリンター】

**PrintBiz** プリントビズ  
Powered by 北東工業株式会社

プリントビズ



『品質管理 365 日』 電子版公開

# 失敗から学ぶ印刷トラブル対策事例集

—事故はかくすな。正直に報告し、原因を追究せよ— (石川 忠)

品質管理365日

検索



スマートフォン・タブレットでもご覧いただけます。



森本有泉画

大阪府品質管理推進認定企業  
**富士精版印刷株式会社**

本社 〒532-0004 大阪市淀川区西宮原2丁目4番33号  
東京支店 〒101-0054 東京都千代田区神田錦町3丁目12番10号 神田竹尾ビル2階

TEL.(06)6394-1181(代)  
TEL.(03)3518-8188



<http://www.fujiseihan.co.jp>

FUJIFILM  
Value from Innovation



社員を強くする。現場を強くする。  
そして、会社を強くする。

会社にとっての「強さ」とは何でしょう。それは、ぶ厚い壁のような「守りの堅牢さ」ではありません。すべての社員がのびのび自主的に行動でき、「しなやかに攻められる」ということ。XMFが、いますぐもたらすものは「硬直化」からの解放です。企業全体の生き生きとした「変化」であり、その先にある、企業体質の「強化」。勝ち残るための、自由への「進化」です。

「変化」から、「進化」へ。

FUJIFILM WORKFLOW



### 最新XMFの2大[進化]

- 1 業界最速レンダリング技術、アドビ社の『MercuryRIPアーキテクチャ』を、世界に先駆けて採用しました。
- 2 障害に強い「仮想化技術」を採用し、ノンストップワークフローとしての信頼性を徹底追求しています。

### 最新XMFの3大[変革]

- 1 ■ 先進の超高速RIP ■ 万全の自動化
- 2 ■ 理想のセンターRIP構成 ■ 自在のリモート機能
- 3 ■ 強力な障害対応 ■ 高度な検版機能 ■ 高精度なCMS

富士フイルム グローバル グラフィック システムズ 株式会社

大阪支社 〒541-0056 大阪市中央区久太郎町四丁目1番3号 大阪センタービル 06(4704)8401 [ホームページ http://ffgs.fujifilm.co.jp](http://ffgs.fujifilm.co.jp)



ともに、世界へ彩りを。

リョービMHIグラフィックテクノロジー株式会社は、ドイツで開催される、世界最大規模の国際印刷・メディア産業展 drupa 2016に出展します。「ともに、世界へ彩りを。」をテーマに、新しいシンボルマーク、コーポレートメッセージ、および新機能を搭載した新しいデザインの印刷機を紹介、当社の新技術を世界に向けて披露します。

出品モデル



Packaging Printing

**RMGT 10 LED-UV**  
菊全判6色オフセット印刷機  
(薄厚兼用印刷機)



Digital Printing

**RMGT DP7**  
B2判液体トナー方式  
デジタルオフセット印刷機  
参考出品(開発中)



Commercial Printing

**RMGT 9 LED-UV**  
A全判8色片面・両面兼用  
オフセット印刷機

touch the future

May 31-June 10 2016  
Düsseldorf/Germany



drupa 2016 出展のご案内

日時: 2016年5月31日(火)~6月10日(金) 10:00~18:00(土・日は10:00~17:00)  
会場: デュッセルドルフ見本市会場 Messe Düsseldorf 当社ブース ホールNo.16、ブースNo.D24

リョービMHIグラフィックテクノロジー株式会社

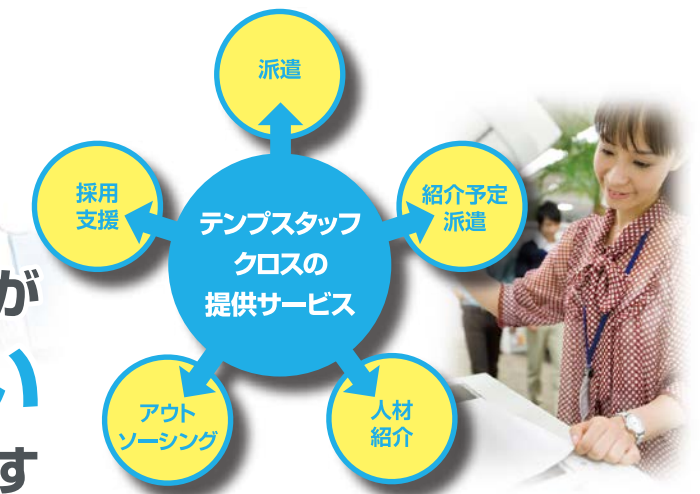
西日本支社 〒569-1135 大阪府高槻市今城町24-12 TEL 072-685-1171

<http://www.ryobi-group.co.jp/graphic/>

## 貴社の雇用に関する課題はどんなことですか？

- 労働者派遣法改正
- 優秀な人材の採用
- 女性の活用
- 労働契約法改正
- 障がい者雇用
- 定年再雇用

テンプスタッフ・クロスが  
解決のお手伝い  
をいたします



人材業界のリーディングカンパニー・テンプスタッフ90%、富士ゼロックス10%出資

テンプスタッフ・クロス株式会社

大阪オフィス / ☎06-4797-6808

大阪市北区梅田 2-5-25 ハービス OSAKA オフィスタワー7F  
本社/東京 ☎03-3582-2234 (代表) 拠点/新宿・横浜・海老名・小田原・名古屋

おかげさまで、弊社は3年連続で富士ゼロックス株式会社の「プレミアパートナー」の認定を受けました